

ダイワ・エマージング 高金利債券ファンド (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第161期(決算日 2021年8月16日)
第162期(決算日 2021年9月15日)
第163期(決算日 2021年10月15日)
第164期(決算日 2021年11月15日)
第165期(決算日 2021年12月15日)
第166期(決算日 2022年1月17日)

(作成対象期間 2021年7月16日～2022年1月17日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限（設定日：2008年 3月28日）		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。1月と7月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J P モルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
137期末(2019年8月15日)	3,640	10	△ 4.3	14,788	△ 4.1	93.5	2,009
138期末(2019年9月17日)	3,737	10	2.9	15,293	3.4	96.1	2,049
139期末(2019年10月15日)	3,743	10	0.4	15,423	0.9	96.0	2,031
140期末(2019年11月15日)	3,802	10	1.8	15,393	△ 0.2	95.5	2,032
141期末(2019年12月16日)	3,874	10	2.2	15,826	2.8	95.7	2,062
142期末(2020年1月15日)	3,946	10	2.1	16,188	2.3	95.0	1,957
143期末(2020年2月17日)	3,901	10	△ 0.9	16,050	△ 0.9	95.2	1,906
144期末(2020年3月16日)	3,453	10	△ 11.2	14,030	△ 12.6	93.9	1,644
145期末(2020年4月15日)	3,358	10	△ 2.5	13,728	△ 2.2	92.2	1,567
146期末(2020年5月15日)	3,353	10	0.1	13,891	1.2	92.4	1,560
147期末(2020年6月15日)	3,538	10	5.8	14,875	7.1	91.2	1,640
148期末(2020年7月15日)	3,538	10	0.3	14,867	△ 0.1	93.9	1,636
149期末(2020年8月17日)	3,475	10	△ 1.5	14,941	0.5	88.7	1,600
150期末(2020年9月15日)	3,467	10	0.1	14,966	0.2	94.3	1,588
151期末(2020年10月15日)	3,373	10	△ 2.4	14,704	△ 1.7	94.8	1,536
152期末(2020年11月16日)	3,440	10	2.3	15,108	2.7	93.2	1,552
153期末(2020年12月15日)	3,503	10	2.1	15,601	3.3	94.7	1,557
154期末(2021年1月15日)	3,511	10	0.5	15,611	0.1	94.9	1,534
155期末(2021年2月15日)	3,550	10	1.4	15,878	1.7	94.5	1,528
156期末(2021年3月15日)	3,545	10	0.1	15,675	△ 1.3	94.7	1,514
157期末(2021年4月15日)	3,461	10	△ 2.1	15,650	△ 0.2	93.2	1,466
158期末(2021年5月17日)	3,526	10	2.2	16,039	2.5	93.2	1,441
159期末(2021年6月15日)	3,587	10	2.0	16,396	2.2	93.0	1,449
160期末(2021年7月15日)	3,495	10	△ 2.3	15,927	△ 2.9	94.5	1,402
161期末(2021年8月16日)	3,468	10	△ 0.5	15,824	△ 0.6	94.8	1,374
162期末(2021年9月15日)	3,497	10	1.1	15,978	1.0	95.5	1,377
163期末(2021年10月15日)	3,538	10	1.5	16,154	1.1	94.7	1,382
164期末(2021年11月15日)	3,463	10	△ 1.8	15,966	△ 1.2	93.8	1,322
165期末(2021年12月15日)	3,285	10	△ 4.9	15,556	△ 2.6	93.2	1,241
166期末(2022年1月17日)	3,319	10	1.3	15,824	1.7	95.6	1,236

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承諾なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

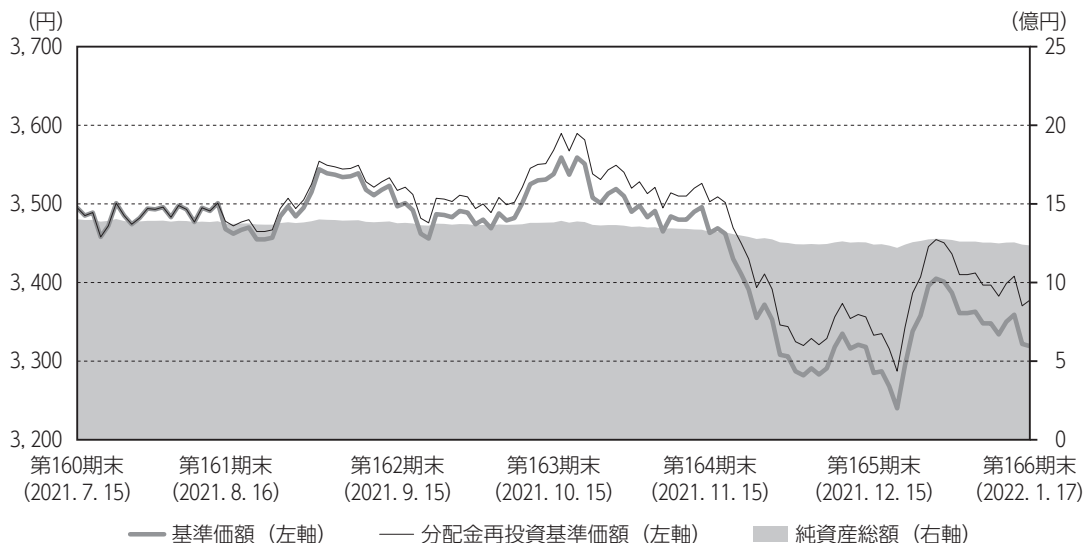
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第161期首：3,495円

第166期末：3,319円（既払分配金60円）

騰落率：△3.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、投資している債券の値下がりやトルコ・リラなどが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ グローバル　ダイバーシファイド （円換算）		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
第161期		円	%		%	%
	（期首）2021年 7 月15日	3, 495	—	15, 927	—	94. 5
	7 月末	3, 494	△ 0. 0	15, 974	0. 3	93. 8
第162期	（期末）2021年 8 月16日	3, 478	△ 0. 5	15, 824	△ 0. 6	94. 8
	（期首）2021年 8 月16日	3, 468	—	15, 824	—	94. 8
	8 月末	3, 515	1. 4	16, 028	1. 3	94. 8
第163期	（期末）2021年 9 月15日	3, 507	1. 1	15, 978	1. 0	95. 5
	（期首）2021年 9 月15日	3, 497	—	15, 978	—	95. 5
	9 月末	3, 489	△ 0. 2	15, 847	△ 0. 8	95. 0
第164期	（期末）2021年10月15日	3, 548	1. 5	16, 154	1. 1	94. 7
	（期首）2021年10月15日	3, 538	—	16, 154	—	94. 7
	10月末	3, 490	△ 1. 4	15, 956	△ 1. 2	94. 7
第165期	（期末）2021年11月15日	3, 473	△ 1. 8	15, 966	△ 1. 2	93. 8
	（期首）2021年11月15日	3, 463	—	15, 966	—	93. 8
	11月末	3, 306	△ 4. 5	15, 381	△ 3. 7	92. 8
第166期	（期末）2021年12月15日	3, 295	△ 4. 9	15, 556	△ 2. 6	93. 2
	（期首）2021年12月15日	3, 285	—	15, 556	—	93. 2
	12月末	3, 361	2. 3	15, 838	1. 8	93. 6
	（期末）2022年 1 月17日	3, 329	1. 3	15, 824	1. 7	95. 6

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 7. 16 ～ 2022. 1. 17）

■新興国債券市況

新興国債券市場は、インフレ懸念や米国金利の上昇を背景に、多くの国で金利は上昇（債券価格は下落）しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、インフレ率が高止まりしているにもかかわらず、利下げが実施されたことで中央銀行への信認が低下したことなどから、金利は上昇しました。ロシアでは、ロシアによるウクライナ侵攻への懸念が高まったことなどを背景に、金利は上昇しました。ポーランドでは、利上げが実施されたことなどから、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシアでは、インフレ率が市場予想を上振れたことや米国金利の上昇などを背景に、金利は上昇しました。インドでは、新型コロナウイルスのオミクロン株感染拡大に伴い行動制限が実施されたことなどを背景に、金利は上昇しました。フィリピンでは、米国金利の上昇やインフレ率が市場予想を上振れたことなどを背景に、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、インフレ率の加速や利上げの実施などを背景に、金利は上昇しました。メキシコやコロンビアでは、米国金利の上昇や利上げの実施を受けて、金利は上昇しました。

■為替相場

新興国為替市場は、対円でまちまちな動きとなりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、利下げが実施されたことや中央銀行への信認が低下したことなどを背景に、対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、原油価格の上昇などを受けて、対円で上昇（円安）しました。ポーランド・ズロチは、利上げが実施されたことなどを背景に、対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピアやインド・ルピー、フィリピン・ペソは、先進国を中心に株価が堅調に推移するなど、市場のリスク選好度が強まったことで、対円で上昇しました。

・中南米地域

ブラジル・リアルは、インフレ率の上振れや財政悪化懸念が高まったことなどを背景に、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、利上げが実施されたことや原油価格が上昇したことなどをを受けて、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、経済指標の悪化などを背景に、対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利変動リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

（2021. 7. 16 ～ 2022. 1. 17）

■当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

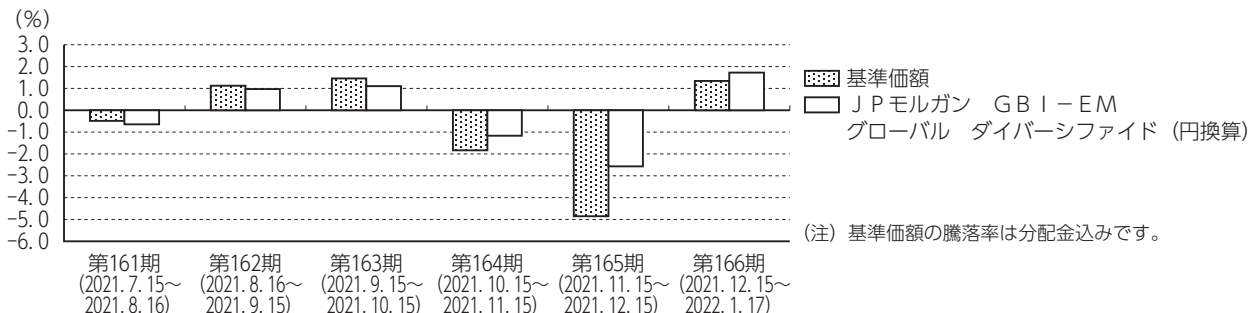
■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
	2021年7月16日 ～2021年8月16日	2021年8月17日 ～2021年9月15日	2021年9月16日 ～2021年10月15日	2021年10月16日 ～2021年11月15日	2021年11月16日 ～2021年12月15日	2021年12月16日 ～2022年1月17日
当期分配金(税込み) (円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率 (%)	0.29	0.29	0.28	0.29	0.30	0.30
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	275	283	291	296	300	307

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 15.60円	✓ 17.39円	✓ 18.21円	✓ 15.32円	✓ 13.34円	✓ 17.32円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	42.42	42.64	42.88	43.11	43.35	43.66
(d) 分配準備積立金	227.87	233.26	240.43	248.42	253.51	256.56
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	285.90	293.31	301.53	306.86	310.22	317.55
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	275.90	283.31	291.53	296.86	300.22	307.55

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

項 目	第161期～第166期 (2021. 7. 16～2022. 1. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	26円	0. 749%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3, 445円です。
(投 信 会 社)	(12)	(0. 336)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(13)	(0. 392)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0. 053	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 047)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	28	0. 802	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

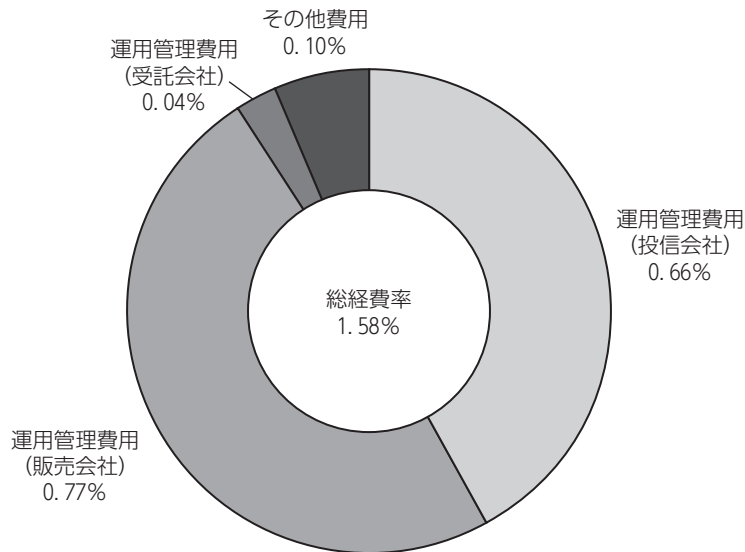
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.58%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年7月16日から2022年1月17日まで)

決 算 期	第 161 期 ～ 第 166 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	1,435	1,977	96,455	132,772

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第160期末	第 166 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券マザーファンド	1,011,702	916,681	1,230,553

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年8月16日)、(2021年9月15日)、(2021年10月15日)、(2021年11月15日)、(2021年12月15日)、(2022年1月17日)現在

項 目	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末	第166期末
(A) 資産	1,381,765,970円	1,383,545,571円	1,388,813,872円	1,332,228,174円	1,247,937,694円	1,245,313,148円
コール・ローン等	12,163,696	12,192,589	11,985,675	11,878,392	11,268,686	11,203,197
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド (評価額)	1,367,459,513	1,370,520,610	1,375,566,245	1,315,893,483	1,235,089,584	1,230,553,566
未収入金	2,142,761	832,372	1,261,952	4,456,299	1,579,424	3,556,385
(B) 負債	7,681,671	6,411,159	6,571,001	9,975,898	6,851,460	8,760,943
未払収益分配金	3,962,710	3,938,345	3,907,222	3,817,692	3,778,551	3,725,849
未払解約金	1,910,308	777,439	974,308	4,419,435	1,485,861	3,307,323
未払信託報酬	1,798,603	1,675,960	1,660,776	1,700,572	1,540,244	1,671,627
その他未払費用	10,050	19,415	28,695	38,199	46,804	56,144
(C) 純資産総額 (A－B)	1,374,084,299	1,377,134,412	1,382,242,871	1,322,252,276	1,241,086,234	1,236,552,205
元本	3,962,710,588	3,938,345,600	3,907,222,853	3,817,692,708	3,778,551,297	3,725,849,481
次期繰越損益金	△ 2,588,626,289	△ 2,561,211,188	△ 2,524,979,982	△ 2,495,440,432	△ 2,537,465,063	△ 2,489,297,276
(D) 受益権総口数	3,962,710,588口	3,938,345,600口	3,907,222,853口	3,817,692,708口	3,778,551,297口	3,725,849,481口
1万口当り基準価額 (C／D)	3,468円	3,497円	3,538円	3,463円	3,285円	3,319円

* 第160期末における元本額は4,011,159,021円、当作成期間（第161期～第166期）中における追加設定元本額は23,117,674円、同解約元本額は308,427,214円です。

* 第166期末の計算口数当りの純資産額は3,319円です。

* 第166期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,489,297,276円です。

■投資信託財産の構成

2022年1月17日現在

項 目	第 166 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド	1,230,553	98.8
コール・ローン等、その他	14,759	1.2
投資信託財産総額	1,245,313	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.34円、1トルコ・リラ＝8.461円、1メキシコ・ペソ＝5.633円、1フィリピン・ペソ＝2.236円、100コロンビア・ペソ＝2.853円、1インド・ルピー＝1.55円、100インドネシア・ルピア＝0.80円、1ブラジル・レアル＝20.676円、1ロシア・ルーブル＝1.50円、1ポーランド・ズロチ＝28.737円です。

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第166期末における外貨建純資産（14,291,107千円）の投資信託財産総額（14,686,132千円）に対する比率は、97.3%です。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）

■損益の状況

第161期 自 2021年 7月16日 至 2021年 8月16日	第163期 自 2021年 9月16日 至 2021年10月15日	第165期 自 2021年11月16日 至 2021年12月15日				
第162期 自 2021年 8月17日 至 2021年 9月15日	第164期 自 2021年10月16日 至 2021年11月15日	第166期 自 2021年12月16日 至 2022年 1月17日				
項 目	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
(A) 配当等収益	△ 254円	△ 182円	△ 140円	△ 233円	△ 178円	△ 84円
受取利息	2	—	—	1	—	—
支払利息	△ 256	△ 182	△ 140	△ 234	△ 178	△ 84
(B) 有価証券売買損益	△ 5,260,115	17,121,831	21,566,330	△ 22,791,303	△ 62,281,091	18,175,410
売買益	55,512	17,241,219	21,616,930	388,800	367,652	18,455,226
売買損	△ 5,315,627	△ 119,388	△ 50,600	△ 23,180,103	△ 62,648,743	△ 279,816
(C) 信託報酬等	△ 1,808,653	△ 1,685,325	△ 1,670,056	△ 1,710,076	△ 1,548,849	△ 1,680,967
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 7,069,022	15,436,324	19,896,134	△ 24,501,612	△ 63,830,118	16,494,359
(E) 前期繰越損益金	△ 1,070,226,604	△ 1,073,600,704	△ 1,052,734,833	△ 1,012,075,765	△ 1,028,765,392	△ 1,079,829,986
(F) 追加信託差損益金	△ 1,507,367,953	△ 1,499,108,463	△ 1,488,234,061	△ 1,455,045,363	△ 1,441,091,002	△ 1,422,235,800
(配当等相当額)	(16,810,178)	(16,796,783)	(16,754,445)	(16,459,355)	(16,383,379)	(16,269,602)
(売買損益相当額)	(△ 1,524,178,131)	(△ 1,515,905,246)	(△ 1,504,988,506)	(△ 1,471,504,718)	(△ 1,457,474,381)	(△ 1,438,505,402)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 2,584,663,579	△ 2,557,272,843	△ 2,521,072,760	△ 2,491,622,740	△ 2,533,686,512	△ 2,485,571,427
(H) 収益分配金	△ 3,962,710	△ 3,938,345	△ 3,907,222	△ 3,817,692	△ 3,778,551	△ 3,725,849
次期繰越損益金 (G + H)	△ 2,588,626,289	△ 2,561,211,188	△ 2,524,979,982	△ 2,495,440,432	△ 2,537,465,063	△ 2,489,297,276
追加信託差損益金	△ 1,507,367,953	△ 1,499,108,463	△ 1,488,234,061	△ 1,455,045,363	△ 1,441,091,002	△ 1,422,235,800
(配当等相当額)	(16,810,178)	(16,796,783)	(16,754,445)	(16,459,355)	(16,383,379)	(16,269,602)
(売買損益相当額)	(△ 1,524,178,131)	(△ 1,515,905,246)	(△ 1,504,988,506)	(△ 1,471,504,718)	(△ 1,457,474,381)	(△ 1,438,505,402)
分配準備積立金	92,524,085	94,781,155	97,154,038	96,874,968	97,057,632	98,321,213
繰越損益金	△ 1,173,782,421	△ 1,156,883,880	△ 1,133,899,959	△ 1,137,270,037	△ 1,193,431,693	△ 1,165,382,689

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,185,120円	6,850,683円	7,116,088円	5,850,477円	5,044,096円	6,454,010円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	16,810,178	16,796,783	16,754,445	16,459,355	16,383,379	16,269,602
(d) 分配準備積立金	90,301,675	91,868,817	93,945,172	94,842,183	95,792,087	95,593,052
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	113,296,973	115,516,283	117,815,705	117,152,015	117,219,562	118,316,664
(f) 分配金	3,962,710	3,938,345	3,907,222	3,817,692	3,778,551	3,725,849
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	109,334,263	111,577,938	113,908,483	113,334,323	113,441,011	114,590,815
(h) 受益権総口数	3,962,710,588口	3,938,345,600口	3,907,222,853口	3,817,692,708口	3,778,551,297口	3,725,849,481口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第28期 (決算日 2022年1月17日)

(作成対象期間 2021年7月16日～2022年1月17日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

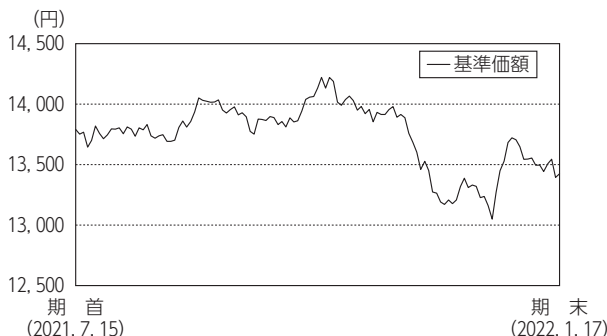
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首) 2021年 7 月 15 日	13,791	—	15,927	—	94.9
7 月 末	13,795	0.0	15,974	0.3	94.3
8 月 末	13,935	1.0	16,028	0.6	95.3
9 月 末	13,889	0.7	15,847	△ 0.5	95.5
10 月 末	13,950	1.2	15,956	0.2	95.2
11 月 末	13,264	△ 3.8	15,381	△ 3.4	93.2
12 月 末	13,544	△ 1.8	15,838	△ 0.6	94.1
(期末) 2022年 1 月 17 日	13,424	△ 2.7	15,824	△ 0.6	96.1

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) J P モルガン G B I - E M グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,791円 期末：13,424円 騰落率：△2.7%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、投資している債券の値下がりやトルコ・リラなどが対円で下落 (円高) したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 新興国債券市況

新興国債券市場は、インフレ懸念や米国金利の上昇を背景に、多くの国で金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、インフレ率が高止まりしているにもかかわらず、利下げが実施されたことで中央銀行への信認が低下したことなどから、金利は上昇しました。ロシアでは、ロシアによるウクライナ侵攻への懸念が高まったことなどを背景に、金利は上昇しました。ポーランドでは、利上げが実施されたことなどから、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシアでは、インフレ率が市場予想を上振れたことや米国金利の上昇などを背景に、金利は上昇しました。インドでは、新型コロナウイルスのオミクロン株感染拡大に伴い行動制限が実施されたことなどを背景に、金利は上昇しました。フィリピンでは、米国金利の上昇やインフレ率が市場予想を上振れたことなどを背景に、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、インフレ率の加速や利上げの実施などを背景に、金利は上昇しました。メキシコやコロンビアでは、米国金利の上昇や利上げの実施を受けて、金利は上昇しました。

○ 為替相場

新興国為替市場は、対円でまちまちな動きとなりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、利下げが実施されたことや中央銀行への信認が低下したことなどを背景に、対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、原油価格の上昇などを受けて、対円で上昇 (円安) しました。ポーランド・ズロチ、利上げが実施されたことなどを背景に、対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピアやインド・ルピー、フィリピン・ペソは、先進国を中心に株価が堅調に推移するなど、市場のリスク選好度が強まったことで、対円で上昇しました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、インフレ率の上振れや財政悪化懸念が高まったことなどを背景に、対円で下落しました。メキシコ・ペソは、利上げが実施されたことや原油価格が上昇したことなどを受けて、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、経済指標の悪化などを背景に、対円で下落しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利変動リスクを表す修正デュレーションは1 (年) 程度～3 (年) 程度でコントロールします。

◆ ポートフォリオについて

・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。

・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジ

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

ル・リアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	7 (6)
(その他)	(0)
合 計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2021年7月16日から2022年1月17日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	トルコ	国債証券	千トルコ・リラ 38,782	千トルコ・リラ 8,312 (—)
		特殊債券	9,500	— (9,000)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 329,988	千メキシコ・ペソ 23,177 (127,000)
		特殊債券	28,706	238,618 (—)
	フィリピン	国債証券	千フィリピン・ペソ 61,453	千フィリピン・ペソ 67,454 (—)
		特殊債券	236,125	276,036 (—)
	コロンビア	国債証券	千コロンビア・ペソ 4,843,530	千コロンビア・ペソ 6,143,100 (—)
	インド	国債証券	千インド・ルピー 102,100	千インド・ルピー 102,750 (100,000)
		特殊債券	—	— (9,500)
	インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア 54,300,000	千インドネシア・ルピア 13,014,000 (60,000,000)
特殊債券		23,293,382	33,054,500 (—)	
ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル 15,429	千ブラジル・レアル 9,839 (5,000)	
ロシア	国債証券	千ロシア・ルーブル 612,560	千ロシア・ルーブル 699,638 (—)	
ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 15,273	千ポーランド・ズロチ 14,256 (—)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2021年7月16日から2022年1月17日まで)

当		期	
買		売	
付		付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 6.5% 2022/6/9	1,052,587	Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.65% 2021/11/24	1,167,288
Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7.6% 2022/7/20	530,008	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7.5% 2021/8/18	855,122
Mexican Bonos (メキシコ) 7.25% 2021/12/9	502,730	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.5% 2021/8/14	511,653
Poland Government Bond (ポーランド) 2.5% 2027/7/25	438,430	Poland Government Bond (ポーランド) 2.75% 2029/10/25	206,662
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 12.9% 2022/6/15	412,680	Poland Government Bond (ポーランド) 2.25% 2022/4/25	202,583
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 2% 2024/2/5	351,234	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2022/1/1	198,193
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2024/9/5	286,044	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7.6% 2022/7/20	195,531
Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7% 2023/8/16	241,440	Colombian TES (コロンビア) 7% 2022/5/4	184,882
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 7.4% 2022/1/24	177,029	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 7.45% 2021/8/20	175,062
ASIAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 5.25% 2023/3/9	162,527	Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.19% 2024/9/12	159,099

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期	当				末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
		千ドル・リラ	千円	%	%	%	%	%
トルコ	千トルコ・リラ 187,780	千トルコ・リラ 152,732	1,292,376	9.0	7.6	1.6	2.6	4.8
メキシコ	千メキシコ・ペソ 288,000	千メキシコ・ペソ 288,392	1,624,689	11.3	—	2.0	2.0	7.4
フィリピン	千フィリピン・ペソ 687,000	千フィリピン・ペソ 694,395	1,553,154	10.8	—	1.2	2.5	7.2
コロンビア	千コロンビア・ペソ 51,300,000	千コロンビア・ペソ 51,263,579	1,462,960	10.2	—	1.8	2.2	6.3
インド	千インド・ルピー 975,000	千インド・ルピー 1,009,518	1,564,754	10.9	—	2.9	0.9	7.1
インドネシア	千インドネシア・ルピア 180,000,000	千インドネシア・ルピア 187,910,250	1,503,282	10.5	—	2.6	—	7.9
ブラジル	千ブラジル・レアル 81,000	千ブラジル・レアル 78,652	1,626,282	11.3	—	2.4	2.5	6.4
ロシア	千ロシア・ルーブル 1,037,000	千ロシア・ルーブル 1,000,484	1,500,726	10.5	—	4.6	—	5.9
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 59,000	千ポーランド・ズロチ 57,234	1,644,769	11.5	—	2.8	—	8.7
合計	—	—	13,772,995	96.1	7.6	21.8	12.7	61.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			未 評 価 額		
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	
						千ドル・リラ	千円
トルコ		Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	3,000	2,437	20,626
		Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	28,000	22,526	190,612
		Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	32,000	21,997	186,133
		Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	54,500	54,090	457,694
		Turkey Government Bond	国債証券	12.4000	13,000	8,588	72,673
		Turkey Government Bond	国債証券	11.7000	32,000	18,784	158,944
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	13.0000	3,510	2,955	25,012
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	—	2,670	2,470	20,907
		ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	20.5000	15,000	14,888	125,978
		AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	—	4,100	3,993	33,791
通貨小計	銘柄数	10銘柄					
	金 額				187,780	152,732	1,292,376
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	50,000	49,810	280,612
		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	50,000	50,601	285,065
		Mexican Bonos	国債証券	6.5000	188,000	187,981	1,059,010
通貨小計	銘柄数	3銘柄					
	金 額				288,000	288,392	1,624,689
フィリピン		PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.2500	70,000	75,700	169,318
		PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	4.7500	60,000	60,810	136,015
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	4.5000	110,000	111,087	248,470
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	2.0000	165,000	159,678	357,153
		ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.2500	282,000	287,118	642,197
通貨小計	銘柄数	5銘柄					
	金 額				687,000	694,395	1,553,154
コロンビア		Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	4,000,000	4,428,800	126,389
		Colombian TES	国債証券	7.0000	31,300,000	31,566,989	900,858
		Colombian TES	国債証券	10.0000	2,000,000	2,125,300	60,651
		Colombian TES	国債証券	7.5000	9,000,000	8,746,020	249,593
		Colombian TES	国債証券	7.2500	2,000,000	1,734,120	49,488
		COLOMBIAN TES	国債証券	7.0000	3,000,000	2,662,350	75,978
通貨小計	銘柄数	6銘柄					
	金 額				51,300,000	51,263,579	1,462,960
インド		India Government Bond	国債証券	9.2300	100,000	123,131	190,853
		India Government Bond	国債証券	8.8300	200,000	213,784	331,365
		India Government Bond	国債証券	6.8400	100,000	102,254	158,493
		India Government Bond	国債証券	5.8500	150,000	143,568	222,530
		India Government Bond	国債証券	6.1800	80,000	81,880	126,914
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	5.8500	170,000	170,783	264,714

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

		当 期				末		
区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
		ASIAN DEVELOPMENT BANK AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券 特殊債券	% 5.9000 4.7000	千インド・ルピー 20,000 155,000	千インド・ルピー 20,107 154,011	千円 31,165 238,717	2022/12/20 2022/06/07
通貨小計	銘柄数	8銘柄						
	金 額				975,000	1,009,518	1,564,754	
インドネシア		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	20,000,000	22,232,800	177,862	2036/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	12.9000	41,000,000	42,634,260	341,074	2022/06/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	21,000,000	24,551,310	196,410	2044/02/15
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2000	55,000,000	55,162,250	441,298	2022/03/01
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	7.4000	13,000,000	13,013,130	104,105	2022/01/24
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	7.5000	30,000,000	30,316,500	242,532	2022/05/15
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金 額				180,000,000	187,910,250	1,503,282	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	千ブラジル・レアル 45,000	千ブラジル・レアル 44,252	915,001	2023/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	18,000	17,456	360,949	2025/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	18,000	16,943	350,331	2029/01/01
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				81,000	78,652	1,626,282	
ロシア		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	8.1500	千ロシア・ルーブル 272,000	千ロシア・ルーブル 261,900	392,850	2027/02/03
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.6000	220,000	218,693	328,039	2022/07/20
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.0000	235,000	228,067	342,101	2023/08/16
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.4000	120,000	118,416	177,624	2022/12/07
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.6500	190,000	173,407	260,110	2030/04/10
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金 額				1,037,000	1,000,484	1,500,726	
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	2.5000	千ポーランド・ズロチ 15,000	千ポーランド・ズロチ 13,974	401,585	2027/07/25
		Poland Government Bond	国債証券	2.2500	8,000	8,017	230,400	2022/04/25
		Poland Government Bond	国債証券	—	21,000	20,784	597,305	2022/07/25
		Poland Government Bond	国債証券	—	15,000	14,457	415,478	2023/04/25
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金 額				59,000	57,234	1,644,769	
合 計	銘柄数	50銘柄						
	金 額						13,772,995	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2022年 1月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	13, 772, 995	93. 8
コール・ローン等、その他	913, 136	6. 2
投資信託財産総額	14, 686, 132	100. 0

- (注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114. 34円、1トルコ・リラ＝8. 461円、1メキシコ・ペソ＝5. 633円、1フィリピン・ペソ＝2. 236円、100コロンビア・ペソ＝2. 853円、1インド・ルピー＝1. 55円、100インドネシア・ルピア＝0. 80円、1ブラジル・レアル＝20. 676円、1ロシア・ルーブル＝1. 50円、1ポーランド・ズロチ＝28. 737円です。
- (注 3) 当期末における外貨建純資産 (14, 291, 107千円) の投資信託財産総額 (14, 686, 132千円) に対する比率は、97. 3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年 1月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14, 686, 132, 588円
コール・ローン等	594, 535, 949
公社債 (評価額)	13, 772, 995, 601
未収利息	276, 307, 153
前払費用	42, 293, 885
(B) 負債	347, 178, 881
未払金	327, 930, 862
未払解約金	19, 248, 019
(C) 純資産総額 (A－B)	14, 338, 953, 707
元本	10, 681, 647, 797
次期繰越損益金	3, 657, 305, 910
(D) 受益権総口数	10, 681, 647, 797口
1万口当り基準価額 (C／D)	13, 424円

- * 期首における元本額は11, 584, 362, 986円、当作成期間中における追加設定元本額は4, 705, 437円、同解約元本額は907, 420, 626円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
- ダイワ成長国セレクト債券ファンド (毎月決算型) 9, 529, 041, 952円
- ダイワ成長国セレクト債券ファンド (年 1 回決算型) 235, 160, 055円
- ダイワ・エマージング高金利債券ファンド (毎月分配型) 916, 681, 739円
- ダイワ・エマージング高金利債券ファンド (年 1 回決算型) 764, 051円
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は13, 424円です。

■損益の状況

当期 自 2021年 7月16日 至 2022年 1月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	493, 282, 300円
受取利息	493, 327, 060
支払利息	△ 44, 760
(B) 有価証券売買損益	△ 880, 309, 845
売買益	321, 502, 860
売買損	△ 1, 201, 812, 705
(C) その他費用	△ 7, 650, 411
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 394, 677, 956
(E) 前期繰越損益金	4, 391, 772, 552
(F) 解約差損益金	△ 341, 516, 464
(G) 追加信託差損益金	1, 727, 778
(H) 合計 (D + E + F + G)	3, 657, 305, 910
次期繰越損益金 (H)	3, 657, 305, 910

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。